

芳田の里ふれあい館だより

2025年

みんなで作る

心豊かな

芳田の里

10月号

第560号

西脇市立芳田の里ふれあい館

〒677-0065 西脇市岡崎町 172-28 ☎(0795)27-0658
メールアドレス houta-fureai@city.nishiwaki.lg.jp

身近な人と一緒に考えよう！

インターネット上の偽情報や誤情報にご注意！



見ている情報が全てとは限らない！ 2つのネットの特性

みなさんは、こんな経験ありませんか？

■検索した言葉や商品と関連する情報や広告がよく表示される・・・

■「いいね」「フォロー」をすると似たような情報がオススメされてくる・・・

このようなことが起こるのは、ネットがあなたの使い方に合った情報を選んで見せる仕組みになっているからです。

用語：フィルターバブル、エコーチェンバー

インターネット上の情報が、個々のユーザーの関心や過去の検索履歴、閲覧履歴などに基づいて選択的に表示されるという「フィルターバブル」という現象があります。フィルターバブルの中では、自分と似た考え・意見が多く集まり、反対のものは排除されるため、当事者はその状況に気づきにくいです。

さらに、同じ意見を持つ人々が集まり、自分たちの意見を強化し合うことで、自分の意見を間違いのないものと信じ込み、多様な視点に触れることができなくなってしまう現象は「エコーチェンバー」と呼ばれており、フィルターバブルとともに、偽・誤情報の流通・拡散の要因と指摘されています。

近年ではディープフェイクといって、アプリなどのAI技術を使って誰でも簡単に動画のねつ造ができてしまいます。技術の進化により、本物そっくりにできるため人の目では見抜くことが難しいのが現状です。

その情報は本当に真実？

例えば災害発生直後に、SNSで被災者を名乗る人が「動けません。助けてください。」と救助を求める投稿をしているのを目にしたら、皆さんはどうしますか？親切心から慌てて警察や消防に通報したり、投稿を拡散(シェア)したりしてしまうかもしれません。しかし、その投稿の内容は本当に真実なのでしょうか？投稿者は、本当に救助が必要なのでしょうか？



インターネット上で発信されている情報は、全てが真実とは限りません。人を混乱させるためにわざと発信されたウソの情報や、表示回数を増やし収入を得ることを目的として行っているとみられる投稿、勘違いによって流通・拡散された誤った情報もあります。そのため、情報の真偽を確かめることがとても重要です。

なぜ惑わされてしまうの？

偽・誤情報は、「誰かに教えたい要素」(まだ誰も知らない、意外性があるなど、人に言いたくなるもの)や「感情に訴える要素」(願望・希望や、その人の正義感に訴えるもの)が多く含まれている場合があるため、**共感・拡散されやすいのが特徴**です。

誰かに教えたい要素

これは出回っていない情報です。
大切な人に共有してください！



感情に訴える要素

こんなこと許せません！同じ被害がないように拡散してください！

惑わされないためには？

偽・誤情報に惑わされないために、インターネット上などで情報に接する際は次の四つの点をチェックするように心掛けましょう。また、国、地方自治体などの行政機関や国際機関などの専門機関、新聞やテレビなどの報道機関やファクトチェック団体が発表している情報も参考にしてみることも大切です。ただし、チェックしてみても結局真偽が分からない情報や専門家ですら見解が異なる情報もあると思います。そういった情報の正確性が判断できない場合には安易に情報を投稿・拡散しないことが大切です。

偽・誤情報に惑わされないための基本のチェックポイント

情報源はある？

- その情報はどこから、いつ発信されたものですか？信用できますか？
- 根拠となる情報は今も存在していますか？消えていませんか？
- 情報源が海外のニュースや論文の場合、あなたはその情報源を確認、理解していますか？

発信者はその分野の専門家？

- その情報は、専門知識や必要な資格を持った人が、責任を持って発信しているものですか？
- その人は過去に偽・誤情報を発信して批判されていませんか？
- その人は関連する情報や商品を買っていませんか？

他ではどう言われている？

- その情報について他の人や他のメディアはどのように言っていますか？
- その人の意見は反論している人はいませんか？
- 別の内容で報じているメディアや、誤りであることを指摘しているメディアはありませんか？

その画像は本物？

- 臨場感のある画像が添えられているから？それだけで「本当」だと判断して大丈夫ですか？
- 画像検索したら、同じ画像がヒットしませんか？
- その画像は過去に撮影された、全く無関係なものや、それらを元にAIによって生成されたものではありませんか？

私たちは誰もが偽・誤情報に惑わされる可能性があります。“自分は大丈夫”と安心して人ほど、惑わされやすいのです。まずは、内容が分からなかったり、又は、誰かを傷つけたり、社会・経済を混乱等させたりする可能性がある情報なら拡散しないことが大切です。次に、情報を拡散しようと思ったときはいったん手を止めて、「間違いかもしれない。全く異なる情報が出ていないかな？」と確認するようにしましょう。

お知らせ!!

芳田の里ふれあいフェスタ

とき 11月2日(日)

ところ 芳田こども園

上野・下戸田いきいき人権交流祭

とき 10月19日(日)

ところ 上野会館

都麻の里さわやか交流祭

とき 11月2日(日)

ところ 大野隣保館



使用済み天ぷら油を回収します！

回収した天ぷら油で、バイオディーゼル燃料や石けんの原料等によりサイクルします。ごみの減量や資源の有効活用、地球温暖化の抑制につながります。

【回収できる油】

オリーブオイル、菜種油(キャノーラ油)、紅花油
コーン油、ひまわり油、サラダ油、大豆油、ごま油

【回収できない油】

動物性の油、固形の油

バター、ラード、ココナッツオイルなど

食用以外の油

機械油、灯油、エンジンオイルなど

事業活動から出る廃食用油

飲食業、食品加工業等の廃食用油

【持ち込み方法】

■油こし器で揚げカスなどを取り除いた後、ペットボトルに入れて持ち寄りください。

■期間:10月16日(木)~21日(火)

■場所:芳田の里ふれあい館



【芳田駐在所だより】～特殊詐欺に注意～

ターゲットは無差別！警察をかたる詐欺電話の手口

①ドキッとさせる電話

警察？



もしもし、▲▲さん
ですか？
私、●●警察の■
と申します。
今お話できますか。

②不安にさせる話

え？
どういうこと？



実は、ある事件の犯人
グループがあなた名義
のキャッシュカードを
持っています、あなた
も関係者として疑わ
れているんです。

③焦らせる話

逮捕？



あなたに逮捕状が
出ているので、今
すぐ出頭してくだ
さい。

④姿を見せて信じ込ませる

やばい！
本物……！



今すぐ来れない
なら、テレビ電
話で取り調べを
します。

被害は高齢者に限らず若年層にも拡大中！

【防犯ポイント】

ポイント①

警察官が、電話で捜査対象となっているなどと伝えることはありません。

ポイント②

警察官が SNS で連絡をしたり、警察官が警察手帳や逮捕状の画像を送ることは決してありません。

電話を切って最寄りの警察署にご相談ください。
相手方から教示された番号には、折り返さないでください。

詐欺かな？と思ったら
迷わず警察に相談して
ください！



被害防止の決め手は
情報収集と確認です！

10月の行事、講座予定

日	月	火	水	木	金	土
			1 生活相談	2	3	4 和装
5	6	7	8 生活相談 ヨガ	9	10	11
12	13 スポーツの日	14 料理 3B体操	15 生活相談 茶道 絵手紙	16 和紙ちぎり絵	17	18 和装
19	20 すくすく広場	21 みんなで楽しく歌う教	22 生活相談 ヨガ	23	24	25
26	27	28 3B体操	29 生活相談	30	31	

※ は、芳田の里ふれあい館の休館

《相談(人権・生活・教育など)》

芳田の里ふれあい館では、毎週水曜日に相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

《図書》

人権、一般小説、趣味の本・絵本などの閲覧・貸出を行っています。お気軽にご利用ください。

編集後記

■10月は「赤い羽根共同募金運動」が行われます。この共同募金は戦後間もない昭和22(1947)年に、市民が主体の民間運動として始まりました。当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、現在では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として地域に根付いています。

■「赤い羽根」のほかにはどのような色の羽根があるのでしょうか。海の事故を防ぐための「青い羽根」募金。腎臓移植を支援するための「黄色の羽根」。漁船海難遺児育英会による水難遺児支援のための「水色の羽根」。皆さんご存じの「緑の羽根」は国土緑化のための募金です。今は行われていませんが青少年の赤十字活動のための「白い羽根」。児童養護施設の子供たちのための「オレンジ色の羽根」。1959年から1960年にかけて行われた「黒い羽根運動」は、炭鉱失業者生活助け合いや炭鉱事故の罹災家族のために行われました。■ではこの羽根、アメリカでは募金のシンボルとして水鳥の羽根を赤く染めたものを使っていたことをヒントに、日本でも不要になった鶏の羽根を使うようになったそうです。■今年は6月27日頃の梅雨明け以降、9月に入っても猛暑が続き、ようやく長～い夏も終わりを迎えたようですね。ついにやってきました“味覚の秋”。新米、松茸、栗、さば寿司、栗よりうまい三里(サツマイモ)。早く食べた～い。

